



～ 自他共栄 ～ No.16

2025年11月19日
発行責任者 根岸大智
編集責任者 情宣部

2025年度年末手当 基準内賃金×1.74ヶ月で妥結！！

☆確認事項☆

1. 「1.6ヶ月の壁を越えられるように議論していく」との会社姿勢を突き崩し、今年度の夏季手当を上回ったこと。
2. 安全や技術継承を確立するために離職防止対策と新規採用を継続して実施すること。
3. 上半期の減収の挽回と更なる増収施策を着実に進め計画を達成させていくこと。
4. 鳥獣や空転をはじめとする列車遅延対策と迅速な休活の判断の実施すること。
5. 老朽設備や女性用設備の整備を実施し職場環境の改善を行なっていくこと。
6. 事故の再発防止にむけてハード対策を講じると共に、事故・事象の発生時の対応等、労使で協議し改善をはかること。
7. 社宅等の福利厚生の充実と賃金の改善に向けて議論していくこと。
8. 組合員が将来に亘って頑張れる事業計画を策定しその達成に向けて労使で達成に向けて尽力していくこと。

支払指定日 12月5日(金)

全国の青年部員の皆さん！ 職場からの闘いお疲れ様でした！！

JR貨物労組は、19時30分より最終交渉に臨み、2025年度年末手当について「**基準内賃金×1.74ヶ月**」で妥結しました。

青年部員は深刻化する要員不足のなか、自然災害等による輸送障害にも安全最優先で対応し、JR貨物の社会的使命を懸命に果たしてきました。青年部はレクをはじめとする職場闘争を軸に闘いをつくり出し、青年部員の現状を各要請行動や要請FAX行動の取り組みで会社側に強く訴えてきました！

その結果、第3回交渉で示された「**1.6ヶ月台の壁を越えられるように社内
で議論する**」という考え方から**1.74ヶ月**まで押し上げることができたのは、青年部員の皆さんが職場からの闘いをつくり上げてきた成果です！

この間の取り組みと激励、本当にありがとうございました！！

**会社は離職防止に向けて、更なる「賃金・労働条件の改善」
をすべきだ！！ 闘いの成果と課題を総括し、
次の闘いに向けて組織強化していこう！！**